



# 水痘（みずぼうそう）

## 🔍 病気の説明（どんな病気？）

水痘・帯状疱疹ウイルスによる感染症です。冬から春に好発しますが、2014年より子どもの水痘ワクチンの定期接種が開始され、発生数は減少しています。症状は発熱と発しんで、発しんは紅斑（皮膚の赤み）→丘疹（小さな盛り上がり）→水疱（水ぶくれ）→痂皮（かさぶた）の順に変化します。合併症として肺炎や脳炎などが報告されています。また、成人で感染すると小児での感染よりも重症化する傾向にあります。

## 🔍 予防（感染はどう防ぐ？）

空気感染、飛沫感染（咳、くしゃみなど）、接触感染（感染者の飛沫などに触れた手で、口・鼻・目などの粘膜を触ることによる）です。水疱内容物や気道分泌物に含まれたウイルスが、鼻・のどの粘膜または結膜から体内に侵入します。発しん出現の1~2日前から、全ての水疱が痂皮化（かさぶた）するまで感染性があります。潜伏期間は10~21日です。

予防には咳エチケットと手洗いが重要です。また、家族内に感染者が出た場合、3日以内（遅くとも5日以内）に水痘ワクチンを接種すれば、発症予防や症状が軽くなる可能性があります。

定期予防接種として2回のワクチン接種\*により、水痘の発病率を下げたり、軽症化することができます。

\* 生後12か月~15か月の間に1回目を接種し、その後3か月以上の間隔をおいて2回目を接種。



## 🔍 治療（感染したときは？）

基本的に対症療法です。発しんのかゆみに対して、塗り薬を用いることがあります。

## 🔍 登園・登校の基準

全ての発しんが痂皮化（かさぶたになるまで）出席停止とされています。

🔍 詳しく知りたい方は [水痘について | メディカルノート \(medicalnote.jp\)](https://medicalnote.jp)

🔍 横浜市の流行状況 [横浜市感染症情報センター 横浜市 \(yokohama.lg.jp\)](https://yokohama.lg.jp)

